SONY

3-065-562-**04**(1)

メモリースティックリーダー/ライター

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

P31 Macintoshをお使いの方は

MSAC-US5

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- **安全のための注意事項を守る**
  下記のものをよくお読みください。
  ①この取扱説明書の注意事項
  ②お使いになるパソコンに付属の取扱説明書
- **故障したら使わずに、すぐにお買い上げ店またはテクニカルインフォメーションセンターに修理をご依頼ください。**
- **万一異常が起きたら**

異常		対処
●煙が出たら ●変なにおいや音がしたら ●内部に異物が入ったら ●落としたり、破損したときは	→	**お買い上げ店または、テクニカルインフォメーションセンターに修理を依頼する**

警告表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

注意

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

⚠注意 下記の注意事項を守らないと、おもわぬ**けが**をしたり、周辺の家財に**損害**を与えたりすることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や虫の入りやすい場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに置かない

火災や感電の原因となることがあります。

曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えない

MSAC-US5の"メモリースティック"挿入口に異物を入れない

発煙・火災の原因となることがあります。

分解や改造をしない

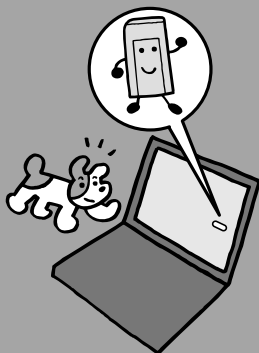
火災や感電の原因となります。内部の点検や修理は、お買い上げ店または、テクニカルインフォメーションセンターにご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときはお買い上げ店または、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

メモリースティック リーダー/ライターで 簡単データ転送!

本機MSAC-US5を使って、“メモリースティック” の中にあるデータを高速でパソコンに転送できます。

“メモリースティック” をパソコンのリムーバブルディスクとしても使用可能。

「リムーバブル ディスク」とは?

フロッピーディスクなどの記憶装置と同じように、ディスクを交換して使うことができるドライブです。読み書きのスピードが速く、簡単に取りはずせるのでデータの持ち運びにも便利です。

光学式マウスでらくらくマウス操作!

「光学式マウス」とは?

光学式センサーを使用するマウスです。読み取り部分にトラックボールを使わないので、レンズ部分をふき取るだけで簡単にメンテナンスができます。また専用のマウスパッドを必要とせず、膝の上や衣服の上でも使用できます。

はじめに

本機を使用するときは、以下の点にご注意ください。

- 本機に付いた汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどは絶対に使用しないでください。本機が変形したり、故障の原因となります。
- 本機には発光ダイオードが付いており、高輝度で動作しています。本機下面の光を直視しないでください。
- 本機を使用する室内の温度が急激に変化すると、センサーのレンズ部分が結露することがあります。この場合はレンズ部分を拭いてから使用してください。
- 以下のものの上でマウスを使用すると、読み取り認識率が低下することがあります。
  - 鏡やガラスなど、光を反射するものや光沢があるもの。
  - 文字・図形・写真・色柄の変化が著しいもの。
  - 類似したパターンや柄が連続するもの。
  - 凹凸の激しいもの。
- Macintoshをお使いの場合は、左・右のボタンは同一ボタンとなり、スクロール・オートパンニング・ズーミング機能は使用できません。
- “メモリースティック”の不具合などによって記録・再生が正しく行われなかった場合、記録内容については保証いたしません。
- “メモリースティック”の誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると、記録・消去などができなくなります。

もくじ

付属品を確かめる

ご使用になる前に、以下の付属品がそろっているか確かめてください。

● **メモリースティックリーダー/ライター（1）**

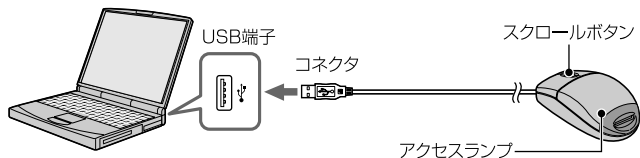
● **CD-ROM（SPVD-003 USBドライバー）（1）**

※このCD-ROMには、Windows用およびMacintosh用のUSBドライバーが入っています。

● **取扱説明書（1）**

● **保証書（1）**

各部の名前とはたらき

本機のコネクタをパソコンのUSB端子に差し込みます。パソコン本体にUSB端子が複数ある場合は、どの端子でも使えます。

ご注意

- アクセスランプは“メモリースティック”にアクセスしているときに点灯します。アクセスランプが点灯しているときは、絶対に“メモリースティック”を取り出したり、パソコンの電源を切ったり、コネクタを抜いたりしないでください。“メモリースティック”の中のデータが壊れることがあります。
- 本機をパソコンから取りはずすときは、コネクタ部分を持ってください。

パソコンと接続しよう!

本機を使って、“メモリースティック”内の画像をパソコンに取り込みましょう。

Start!! ご使用のOSは?

Windows 98/98SE/2000

付属のCD-ROMに入っているUSBドライバーをパソコンにインストールしましたか?

No **Yes**

1 USBドライバーをパソコンにインストールする

この段階では本機を接続しないでください。

P ▶ 11

2 本機をパソコンにつなぐ

本機をパソコンのUSB端子に接続します。

P ▶ 15

Windows 2000 Professionalをお使いの方へ
USBドライバーをインストールするときは、Administrator権限でログオンしてください。

用意するもの

- 付属のCD-ROM
  （SPVD-003 USBドライバー）
- メモリースティックリーダー/ライター本体
- パソコン
- 撮影した画像の入った“メモリースティック”

Windows Me

付属のCD-ROMを使ってUSBドライバーをインストールする必要はありません。

P ▶ 10

5 “メモリースティック”に記録した画像データをパソコンにコピーする

パソコンを操作して、“メモリースティック”に入っている画像をパソコンにコピーします。

P ▶ 25

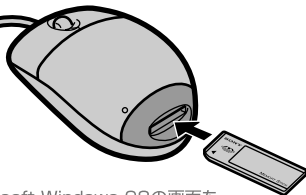
4 接続が完了したことを確認する

パソコンの「マイ コンピュータ」フォルダの中に、「リムーバブルディスク」のアイコンが新しく表示されたら、接続は完了です。

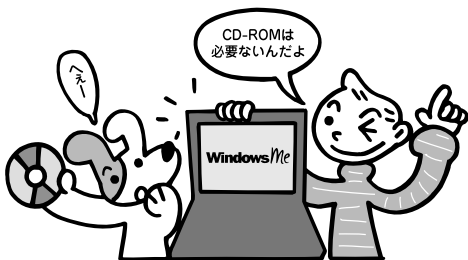
P ▶ 20

3 “メモリースティック”を準備する

本機に画像が入った“メモリースティック”を入れます。

P ▶ 19

この取扱説明書では、Microsoft Windows 98の画面を使って説明しています。OSの種類によって、画面表示が一部異なる場合があります。

Windows Meをお使いの方へ

付属のCD-ROMを使ってUSBドライバーをインストールする必要はありません。Windows標準のドライバーで動作します。

パソコンの電源を入れる。

この段階では、本機をパソコンに接続しないでください。
アプリケーションが立ち上がっている場合は終了させてください。

15ページの「2 本機をパソコンにつなぐ」へ

ご注意

- CD-ROMの中の「Setup」アイコンをクリックしても、インストールウィザードプログラムは起動しません。
- 付属のCD-ROMを使ってUSBドライバーをインストールする必要はありません。

1 USBドライバーをパソコンにインストールする

■**この段階ではまだ本機をパソコンに接続しないでください。**
■USBドライバーは、付属のCD-ROM（SPVD-003 USBドライバー）に入っています。

インストールが終了するまでは、お使いのマウスは取りはずさないでください。インストールするときに必要です。お使いのマウスを取りはずした場合は、キーボードでの操作となります。キーボードの操作はご使用のOSのヘルプをご参照ください。

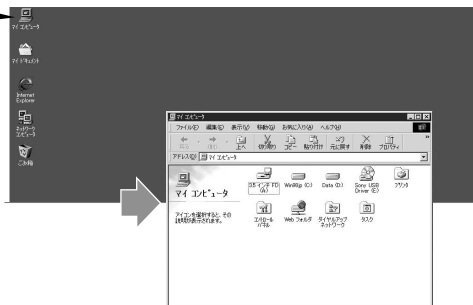
1 パソコンの電源を入れる。

この段階ではまだ本機をパソコンに接続しないでください。

- アプリケーションが立ち上がっている場合は終了させてください。
- Windows 2000 Professionalをお使いの場合、USBドライバーをインストールするためには、パソコンを起動するときに、Administrator権限でログオンする必要があります。

2 付属のCD-ROM（SPVD-003　USBドライバー）を、パソコンのCD-ROMドライブにセットする。

次のページへつづく

3 デスクトップ上の「マイ コンピュータ」をダブルクリックする。

「マイ コンピュータ」フォルダが表示されました。

4 CD-ROM（「Sony　USB　Driver（E:）」）をダブルクリックする。

※ドライブ文字（（E:）など）は、お使いのパソコンによって異なることがあります。

CD-ROM（「Sony USB Driver（E:）」）をダブルクリックする。

CD-ROMの内容が表示されます。

5 「Setup」をダブルクリックする。

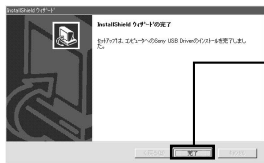
「Setup」をダブルクリックする。

インストールウィザードプログラムが起動し、「InstallShieldウィザード」画面が表示されます。

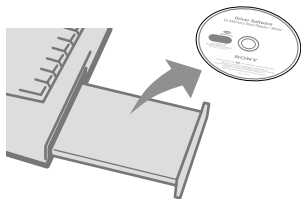
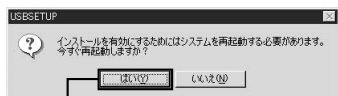
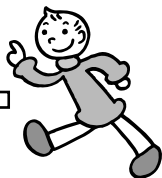
6 「次へ」をクリックする。

「次へ」をクリックする。

インストールが始まります。

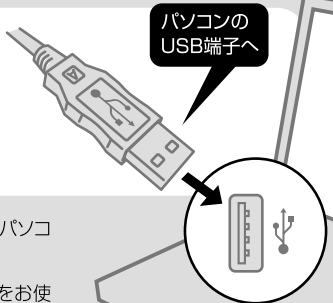
7 インストールウィザードプログラムの完了画面が出たことを確認し、「完了」をクリックする。

「完了」をクリックする。

次のページへつづく

8 パソコンからCD-ROMを取り出す。

9 画面の指示に従って、パソコンを再起動する。

2 本機をパソコンにつなぐ

本機のコネクタとパソコンのUSB端子をつなぎます。

1 パソコンのUSB端子に、本機のコネクタをつなぐ。

パソコンが本機を認識し、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動します。

- パソコンのUSB端子の位置は、お使いのパソコンによって異なります。
- 複数のUSB端子を持っているパソコンをお使いのときは、標準マウス、キーボードを除いて本機以外の機器を同時にUSB端子につながないでください。またデスクトップ型パソコンをお使いの場合は、本体のUSB端子をご使用ください。くわしくは、18ページの「推奨する本機のつなぎかた」をご覧ください。

ご注意

- ドライバーは2種類インストールされます。このため「新しいハードウェアの追加ウィザード」は2回起動します。途中で中断せず、以下の手順に従って最後までインストールを完了してください。
- お使いのパソコンによっては、Windows 98/98SEのCD-ROMが必要な場合があります。

次のページへつづく

Windows 2000 Professional、Windows Meをお使いの方は

パソコンのUSB端子に、本機のコネクタをつなぐと、自動的にマウスドライバーのインストールが始まります。
19ページの「3“メモリースティック”を準備する」へ進んでください。

Windows 98/98SEをお使いの方は

手順②へ進んでください。

2 「次へ」をクリックする。

3 「使用中のデバイスに最適なドライバーを検索する（推奨）」を選び、「次へ」をクリックする。

4 チェックを入れずに、「次へ」をクリックする。

「次へ」をクリックする。

インストールが始まります。「新しいハードウェアの追加ウィザード」がもう一度起動します。

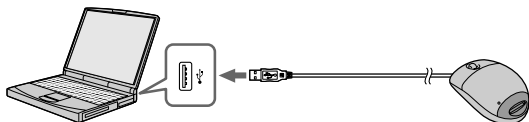
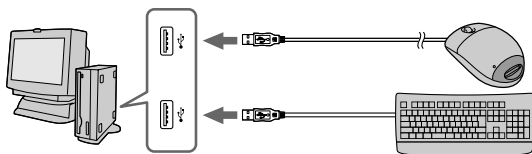
5 画面の指示に従って、最後までインストールを完了する。

16、17ページの手順2〜4と同様に操作してください。

6 マウスが動作するか確認する。

推奨する本機のつなぎかた

以下のようにつないだ場合に、本機の動作を確認しています。

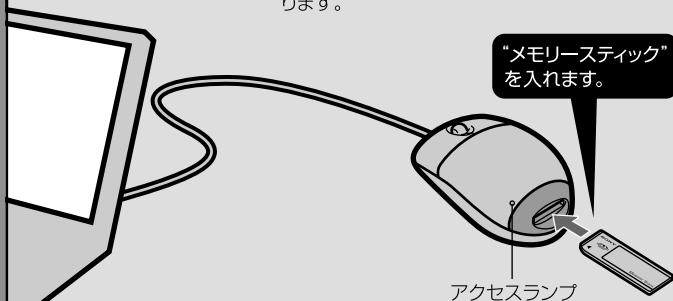
パソコン本体のUSB端子に本機をつなぎ、他のUSB端子には何もつないでいない場合

パソコン本体の片方のUSB端子にUSBキーボードをつなぎ、もう1つのUSB端子に本機をつないだ場合

ご注意

- 1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続した場合、同時にお使いになるUSB機器によっては、動作を保証いたしません。
- 1台のパソコンに本機以外の"メモリースティック"機器を接続して、2つ以上の "メモリースティック" に同時にアクセスすることはできません。本機の "メモリースティック" を抜くか、他の機器の電源を切ってください。
- 本機は必ずパソコン本体のUSB端子に接続してください。キーボードやUSBハブなどを経由して接続している場合は、動作を保証いたしません。
- 推奨環境のすべてのパソコンについて、動作を保証するものではありません。

3 “メモリースティック”を準備する

“メモリースティック”の向きを確かめて、本機に“メモリースティック”を入れる。

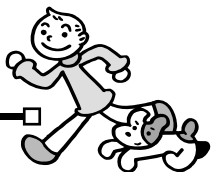
自動的に“メモリースティック”用ドライバーのインストールが始まります。

“メモリースティック”を入れます。

アクセスランプ

本機に“メモリースティック”を入れると、本機のアクセスランプが点灯します。

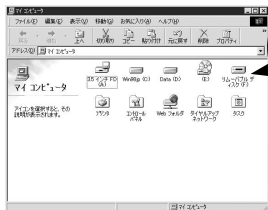
アクセスランプは

“メモリースティック”にアクセスしているときに点灯します。

4 接続が完了したことを確認する

❶ 「マイ コンピュータ」をダブルクリックする。

「マイ コンピュータ」をダブルクリックする。

「マイ コンピュータ」フォルダが表示されました。

❷ 新しく認識された「リムーバブル ディスク」のアイコンが表示されていることを確認する。

この「リムーバブル ディスク(F:)」は、パソコンに接続した本機を示しています。お使いのパソコンによってドライブ文字((F:)など)は異なることがあります。

「リムーバブル ディスク」のアイコンが表示されたら、接続は完了です。
「リムーバブル ディスク」のアイコンが表示されるまでに、時間がかかることがあります。

ご注意

「リムーバブル ディスク」のアイコンが表示されないときは、USBドライバーが正しくインストールされていない可能性があります。次のページの手順に従って操作してください。

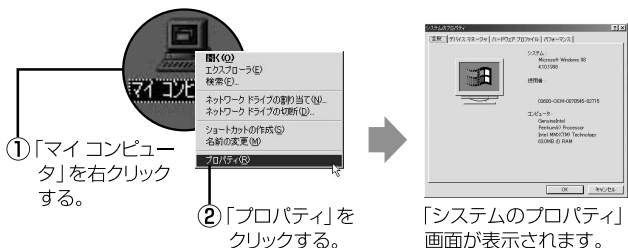
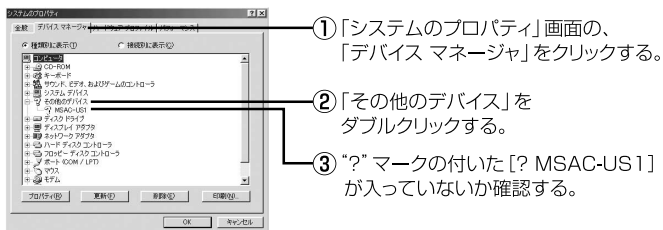
P21へ

リムーバブル ディスクが表示されないときは

すでに別のUSBドライバーがインストールされている可能性があります。本機をパソコンにつないで、本機に“メモリースティック”を入れてから、以下の方法をお試しください。

Windows 98/98SEをお使いの場合

1 「システムのプロパティ」画面を表示させる。

「システムのプロパティ」画面が表示されます。

2 USBドライバーがすでにインストールされていないか確認する。

次のページへつづく

3 インストールされていたら削除する。

手順2の方法で確認し、「その他のデバイス」の中に［？MSAC-US1］が入っていたら、すでに別のUSBドライバーがパソコンに入っています。
以下の手順で削除します。
⚠［？MSAC-US1］以外は削除しないでください。

① ［？MSAC-US1］をクリックする。

② 「削除」をクリックする。「デバイス削除の確認」画面が表示されます。

③ 「OK」ボタンをクリックする。削除されます。

④ 「システムのプロパティ」画面を閉じる。

⑤ 本機をパソコンから取りはずしてから、パソコンを再起動する。

あらためて11ページの手順1から操作し、USBドライバーをインストールしなおします。

ご注意

［？ MSAC-US1］以外のデバイスを削除すると、パソコンが正常に動作しないことがあります。

Windows 2000 Professionalをお使いの場合

AdministratorまたはAdministrator権限のユーザーIDでログオンしてください。

1 「システムのプロパティ」画面を表示させる。

①「マイ コンピュータ」を右クリックする。

②「プロパティ」をクリックする。

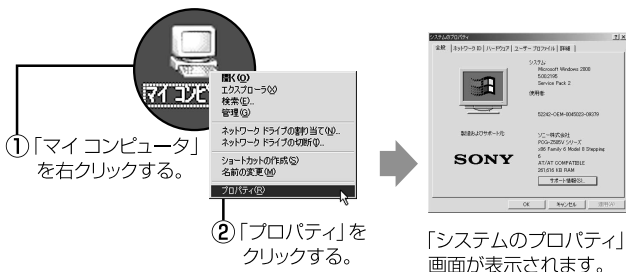
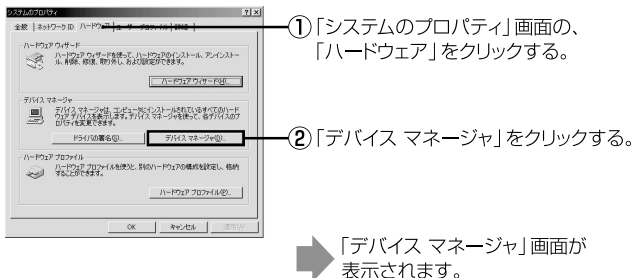
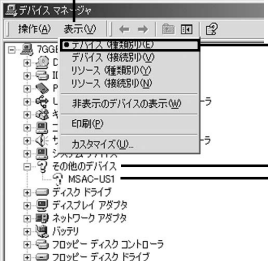
「システムのプロパティ」画面が表示されます。

2 USBドライバーがすでにインストールされていないか確認する。

①「システムのプロパティ」画面の、「ハードウェア」をクリックする。

②「デバイス マネージャ」をクリックする。

「デバイス マネージャ」画面が表示されます。

次のページへつづく

2（つづき）

③「表示」をクリックする。

④「デバイス（種類別）」をクリックする。

⑤「その他のデバイス」をダブルクリックする。

⑥"?"マークの付いた［? MSAC-US1］が入っていないか確認する。

3 インストールされていたら削除する。

手順2の方法で確認し、「デバイス（種類別）」の中の「その他のデバイス」の中に［? MSAC-US1］が入っていたら、すでに別のUSBドライバーがパソコンに入っています。以下の手順で削除します。

⚠［? MSAC-US1］以外は削除しないでください。

①［? MSAC-US1］を右クリックする。

②「削除」をクリックする。「デバイス削除の確認」画面が表示されます。

③「OK」ボタンをクリックする。削除されます。

④ タスクトレイの中の「ハードウェアの取り外しまたは取り出し」アイコンをクリックする。（30ページ）

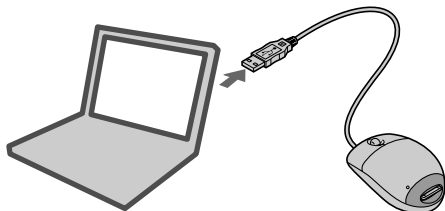
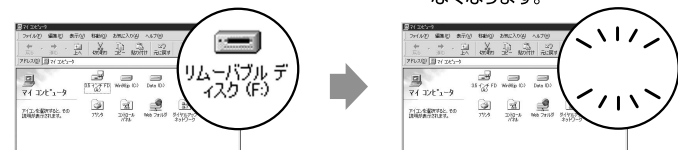
⑤ 本機をパソコンから取りはずしてから、パソコンを再起動する。

あらためて11ページの手順1から操作し、USBドライバーをインストールしなおします。

ご注意

［? MSAC-US1］以外のデバイスを削除すると、パソコンが正常に動作しないことがあります。

5 "メモリースティック" に記録した画像データをパソコンにコピーする

本機をパソコンから取りはずすと、パソコンが本機を認識しなくなり、「リムーバブル　ディスク（"メモリースティック"）」に入っている画像データをパソコンで見ることができなくなります。
"メモリースティック" に入っている画像データをパソコンにコピーしておけば、本機をつないでいなくても画像データを見たり加工したりすることができます。

本機を取りはずすと、「リムーバブル ディスク」アイコンは見えなくなります。

静止画データをパソコンにコピーする

ここではパソコンの「マイ ドキュメント」というフォルダの中に新しいフォルダを作り、静止画データが入っているフォルダをコピーする場合を例にして説明します。

MPEG動画データなどの場合も、コピーの手順は同じです。データの保存先とファイル名については、ご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。

次のページへつづく

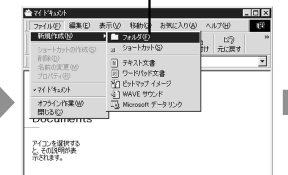
1 「マイ ドキュメント」フォルダの中に新しいフォルダを作る。

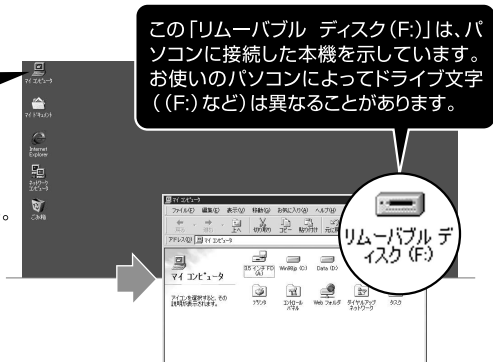
①「マイドキュメント」をダブルクリックする。

②「ファイル」→「新規作成」→「フォルダ」の順にクリックする。

③新しく作ったフォルダに名前をつける（例:「運動会」）。（他のフォルダと同じ名前はつけないように注意してください）

マイ ドキュメント

運動会

2 「マイ コンピュータ」をダブルクリックする。

「マイ コンピュータ」をダブルクリックする。

「マイ コンピュータ」フォルダが表示されました。

3 新しく認識された「リムーバブル　ディスク(F:)」をダブルクリックする。

「リムーバブル ディスク(F:)」アイコンをダブルクリックする。

「リムーバブル ディスク(F:)」フォルダの内容が表示されます。

4 「Dcim」フォルダをダブルクリックする。

「Dcim」フォルダをダブルクリックする。

「Dcim」フォルダの内容が表示されます。

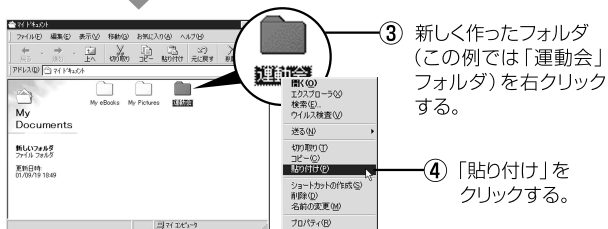
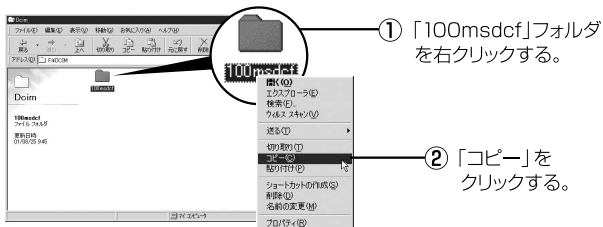
次のページへつづく

5 「100msdcf」フォルダを、手順1で作った新しいフォルダにコピーする。

①「100msdcf」フォルダを右クリックする。

②「コピー」をクリックする。

③新しく作ったフォルダ（この例では「運動会」フォルダ）を右クリックする。

④「貼り付け」をクリックする。

新しく作ったフォルダ（この例では「運動会」フォルダ）の中に、静止画データが入っているフォルダがコピーされます。

⚠ コピー先のフォルダの中に、コピーしようとしているフォルダ（本文中では「100msdcf」フォルダ）と同じ名前のフォルダがすでに入っている場合、パソコンの画面に「フォルダの上書きの確認」メッセージが表示されます。上書きを実行してコピーすると、（アイコンは変化しませんが）フォルダの内容はコピーしたフォルダの内容に置き換わります。また、元のフォルダの内容は消えてしまいます。

画像データをパソコンで見るには

25〜28ページの手順に従って画像データをパソコンにコピーしたら、さっそく画像データを開いてみましょう。ここでは、「運動会」フォルダにコピーしてある静止画データを開く場合を例に説明します。

1 「マイドキュメント」フォルダの中の「運動会」フォルダをダブルクリックする。

「運動会」フォルダをダブルクリックする。

「運動会」フォルダの内容が表示されます。

2 「100msdcf」フォルダをダブルクリックする。

「100msdcf」フォルダをダブルクリックする。

「100msdcf」フォルダの内容が表示されます。

3 見たい画像データをダブルクリックする。

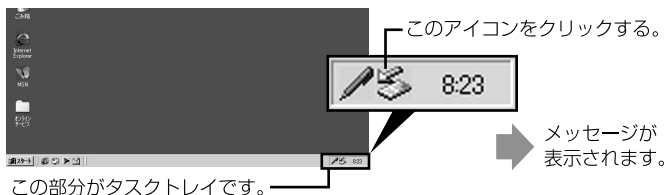
見たい画像をダブルクリックする。

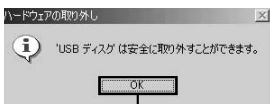
画像が開きます。

画像データのコピーが終わったら

Windows MeまたはWindows 2000 Professionalをお使いの方は、画像データのコピーが終わったら、本機から“メモリースティック”を取り出したり、パソコンから本機を取りはずしたりする前に、以下の手順に従って操作してください。

- 以下では、Microsoft Windows Meの画面を使って説明しています。OSの種類によって、画面表示が一部異なる場合があります。
- Windows 98/98SEをお使いの方は、この手順は不要です。

1 画面の右下にあるタスクトレイの中の、「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックする。

2 「USBディスクードライブ(F:)の停止」をクリックする。

※ドライブ文字((F:)など)は、お使いのパソコンによって異なることがあります。

3 「OK」をクリックする。

これで、本機から“メモリースティック”を取り出したり、パソコンから本機を取りはずしたりしても安全な状態になりました。

お使いのパソコンが起動してから本機のコネクタをつないでください。

USBドライバーをインストールする

付属のCD-ROMを使って、USB ドライバーをパソコンにインストールします。以下の手順に従って操作してください。

① パソコンの電源を入れる。

② 付属のCD-ROMを、パソコンのCD-ROMドライブにセットする。
しばらくすると、パソコンのデスクトップにCD-ROMのアイコンが表示されます。

③ CD-ROMのアイコンをダブルクリックする。

④ OSが入っているハードディスクのアイコンをダブルクリックする。

⑤ ④で開いたウィンドウの中にある「システムフォルダ」のアイコンの上に、③で開いたウィンドウから、以下の2つのファイルをドラッグ・アンド・ドロップする。

- Sony Peripheral USB Driver
- Sony Peripheral USB Shim

⑥「機能拡張フォルダに入れますか?」と表示されたら、「OK」をクリックする。
USBドライバーがパソコンにインストールされます。

⑦ パソコンからCD-ROMを取り出す。

⑧ パソコンを再起動する。

⑨ 本機のコネクタとパソコンのUSB端子をつなぐ。

次のページへつづく

“メモリースティック” を入れる

“メモリースティック” は、パソコンが起動してから本機に入れてください。パソコンが本機を認識して、デスクトップに “メモリースティック” のアイコンが表示されます。これで、“メモリースティック” を使える状態になります。

ご注意

“メモリースティック” のアイコンが表示されるまでに、時間がかかることがあります。

“メモリースティック” を取り出す

“メモリースティック” を取り出すときは、以下の手順に従って操作してください。

① 本製品を使用しているソフトウェアを閉じる。

② 本機のアクセスランプが点灯していないことを確認する。

③ “メモリースティック” アイコンを「ゴミ箱」に捨てる。または、“メモリースティック” アイコンを選んだ状態にして、画面左上の［特別］メニューの「取り出し」を選ぶ。

④ 本機から “メモリースティック” を取り出す。

“メモリースティック” の中のフォルダがコピーできないときは

“メモリースティック” の中のフォルダをまとめて一度にパソコンにコピーしようとすると、コピーできない場合があります。その場合は、フォルダを開いてその中のファイルだけをコピーするようにしてください。

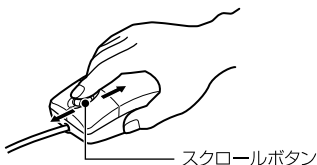
● 本機とパソコンのつなぎかたについては、18ページの「推奨する本機のつなぎかた」をご覧ください。

マウスの使いかた

本機には画面を上下に移動させたり、拡大・縮小させるのに便利なスクロールボタンが付いています。以下の3つの機能（スクロール・オートパンニング・ズーミング）を使うことができます。

ご注意

- アプリケーションソフトウェアによっては、スクロール・オートパンニング・ズーミング機能が使用できないことがあります。くわしくは、それぞれのソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。
- スクロール・オートパンニング・ズーミング機能はMacintoshには対応していません。

■スクロール……画面が上下にスクロールします。図のように、スクロールボタンを前後に倒します。

● 上下方向かんたんスクロール

アプリケーション上で、上下スクロールバーが表示されているときに、スクロールボタンを前方または後方に倒す。
ウィンドウが上下方向にスクロールします。

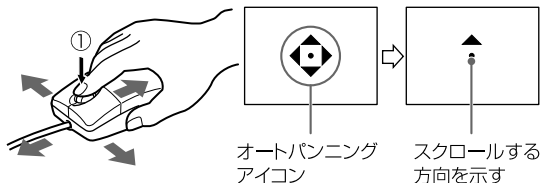
● 上下方向オートスクロール

アプリケーション上で、上下スクロールバーが表示されているときに、スクロールボタンを前方または後方に倒したままにする。
ウィンドウが上下方向にスクロールし続けます。

マウスの使いかた（つづき）

■オートパンニング……画面が上下左右に動きます。図のように、本機を前後左右に動かします。

① スクロールボタンを押し下げて、スクロールバー上にオートパンニングアイコンを表示させる。

② スクロールしたい方向に本機を動かす。
大きく動かすと、すばやくスクロールします。
小さく動かすと、ゆっくりスクロールします。

オートパンニングアイコンを元に戻すには

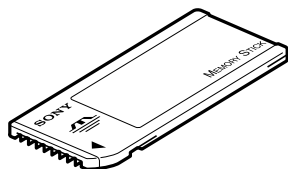
スクロールボタンをもう一度押すか、左または右ボタンをクリックしてください。元に戻ります。

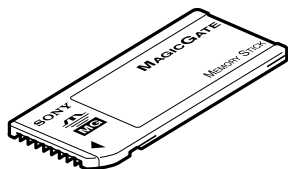
■ズーミング……アプリケーションの画面を拡大・縮小します。

キーボードの Ctrl キーを押しながらスクロールボタンを前後に倒す。
スクロールボタンを前方に倒すと、画面が拡大します。
スクロールボタンを後方に倒すと、画面が縮小します。

“メモリースティック” について

ご使用になれる “メモリースティック”

“メモリースティック”

MSA-4A/8A/16A/32A/64A/128A

“マジックゲート メモリースティック”
（“マジックゲート”は著作権を保護する技術です。）

MSG-32A/64A/128A

“マジックゲート メモリースティック” について

“マジックゲート メモリースティック” は、画像や音楽を記録できます。“マジックゲート メモリースティック” の中にある著作権保護された音楽のデータを、本機からパソコンに取り込むことはできません。また、パソコンの中にある著作権保護されたデータを、本機を使って “メモリースティック” に取り込むこともできません。

“メモリースティック” を使うときは、以下の点にご注意ください。

アクセスランプ点灯中は “メモリースティック” を抜かないでください。データが壊れることがあります。

“メモリースティック” について（つづき）

“メモリースティック” の フォーマット（初期化）とは？

“メモリースティック” に記録してあるデータをすべて消去することです。パソコンでフォーマットした “メモリースティック” については、ハンディカムなどでの動作を保証いたしません。“メモリースティック” 対応機器で使用するときの互換性を保つために、ハンディカムなど、ご使用になる機器でフォーマットされることをおすすめします。

パソコンで “メモリースティック” を 使うときは

“メモリースティック” に入っているデータを圧縮しないでください。圧縮されたデータは使用できなくなります。

故障かな？と思ったら

症状	原因／対処
「リムーバブル ディスク」のアイコンが表示されない。	● 正しくつないでいない。 ➡正しくつなぐ。（15ページ） ● パソコンのUSB端子に本機以外の機器をつないでいる。 ➡本機以外のUSB機器を取りはずす、または電源を切る。 ● 付属のCD-ROMから「Setup」を実行していない。 ➡CD-ROMの中の「Setup」を実行する。
“メモリースティック”用ドライバーがインストールできない。	● 本機に“メモリースティック”が挿入されていない。 ➡“メモリースティック”の向きを確かめて、本機に挿入する。（19ページ）
スクロールやズーミングができない。	● お使いのアプリケーションソフトウェアがスクロール・ズーミング機能に対応していない。 ➡お使いのアプリケーションソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。 ● 他のマウス用ソフトウェアが有効になっている。 ➡他のマウス用ソフトウェアを削除する。 ● Macintoshにつないでいる。 ➡スクロール・オートパンニング・ズーミング機能はMacintoshには対応していません。
スタンバイ状態やスリープ状態から復帰できない。	● “メモリースティック”が挿入された状態で、スタンバイ状態やスリープ状態に入った。 ➡“メモリースティック”を本機から取り出してから、再度挿入する。
パソコンが立ち上がらない。	● “メモリースティック”を挿入したままパソコンを起動した。 ➡“メモリースティック”を本機から取り出してから、再起動する。

主な仕様

マウス

- インターフェース：USBインターフェース
- センサー：光学式
- 転送レート：最大1.5Mbps
- 分解能：400cpi
- スイッチ：2ボタン･スクロールボタン
- 消費電流：動作時 最大100 mA、待機時 最大500 μA

メモリースティックリーダー/ライター

- インターフェース：USBインターフェース
- 転送速度：最大12Mbps
- 消費電流：動作時 最大100 mA、待機時 最大500 μA

電源部、その他

- 動作電圧：4.75V － 5.25V（バスパワー対応）
- 最大外形寸法：約62 × 36 × 110mm（幅 × 高さ × 奥行き）
- 本体質量：約120g（“メモリースティック”を含まず）
- 使用条件：温度0℃～40℃
  湿度20～80%以下（結露のないこと）

必要なシステム

＜適応パソコン（Windows）＞

- OS：Microsoft Windows 98 / Windows 98SE /
  Windows 2000 Professional / Windows Millennium Edition
  上記のOS が工場出荷時にインストールされていることが必要です。

※上記のOS 内でもアップグレードされた場合は動作保証いたしません。

- CPU：MMX Pentium 200MHz以上
- その他必要な装置：USB端子標準装備、CD-ROMドライブ

＜適応パソコン（Macintosh）＞

- OS：Mac OS 8.5.1 / 8.6 / 9.0が工場出荷時にインストールされているMacintosh

※ただし、Mac OS 8.6が工場出荷時にインストールされている“iBook”、
“Power Mac G4”、“CD-ROMドライブがスロットローディングのiMac”は
Mac OS 9.0にアップデートしてご使用ください。

- その他必要な装置：USB端子標準装備、CD-ROMドライブ

アフターサービス

調子が悪いときは…

まずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

デジタルイメージングカスタマーサポートのホームページのご案内

パソコンとの接続方法や、最新サポート情報をご案内するホームページです。ぜひご覧ください。

http://www.sony.co.jp/support-di/

それでも具合の悪いときは

テクニカルインフォメーションセンター（この取扱説明書の裏表紙をご参照ください）にご相談ください。

部品の保有期間について

当社では、メモリースティックリーダー/ライターの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型式：MSAC-US5
- 故障の状態：できるだけくわしく
- 購入年月日
- ご使用環境：ご使用のパソコンの機種名
OSのバージョン
メモリー容量
ハードディスクなどの容量
ご使用のポート
一緒にお使いのアプリケーションソフトウェア名

□サポート情報は

デジタルイメージングカスタマーサポート
http://www.sony.co.jp/support-di/

□テクニカルインフォメーションセンター

ご使用上での不明な点や技術的なご質問のご相談、
および修理受付の窓口です。

TEL：0564-62-4979
（受付時間：月～金曜日 9:00～17:00。ただし、年末、年始、祝日を除く）

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川6-7-35
Printed in Japan

http://www.sony.co.jp/
この説明書は再生紙を使用しています。